

令和4年度 一人一人の確かな学力のために

6年

		学年の目標	1学期末の児童の様子	3学期末の児童の様子
基礎・基本	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字の学期末テストで90点を合格とし、8割以上の児童が合格できることを目指します。そのために、定期的に漢字10問小テストを実施し、定着を図ります。</li> <li>表現したいことをはっきりさせて、理由や例を用いて書いたり、発表したりできるように文章指導を行います。また、既習漢字を使って書く力を高めるように指導します。</li> </ul>		
	算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>問題を解決をしながら、学習内容を身に付けられるようにします。既習事項を確認したり、解決の方法をみんなで考えたりしてから取り組ませることで、自力で解決できるように指導し、理解が深まるようにします。</li> <li>単元のテスト直しを実施し、内容が理解できるようにします。</li> </ul>		
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレット端末を活用し、e-ライブラリを使って学力定着を図ったり、効果的なプレゼンテーション資料作成を作れるようにします。</li> <li>ふるさと学習を通して日本の伝統の良さを知り、地域愛を深められるようにします。</li> <li>SDGsの学習を通して、教科の内容と照らし合わせながら多角的な視点で考えることができるようにします。</li> </ul>		
	思考力・判断力・表現力	<ul style="list-style-type: none"> <li>興味・関心をもったことや学習内容に関係あることを自分の力で調べ解決できる児童を目指します。そのために、総合的な学習の時間を中心に調べ学習などの探究活動を行っていきます。</li> <li>学習課題に対して、予想を立てて追及していく学習方法が身に付けられるよう、学習のめあてや課題をもち、振り返るという活動を継続的に行います。また、自ら課題を見出し、見通しをもって解決することのできる児童を目指すために、授業の始めにめあてを明確するなど、自分の考えを言葉や文で表現できるようにします。</li> </ul>		
	学習習慣・学習規律	<ul style="list-style-type: none"> <li>話すこと、聞くことの大切さを意識化させるために、相手を意識して話したり、相手の話を受けて話すこと、話している人の方を向いて聞いたりメモをとったりすることを指導していきます。</li> <li>毎日の家庭学習75分(15分×6年生)では、漢字・音読・読書・算数・自主学習に取り組みます。自主学習では、自己の課題を見付け取り組むことができることを目指します。</li> </ul>		